

# しよわとらべる かわらばん

発行NO. 148 2018. 3月号



SHOWA TRAVEL SERVICE

宇長官登録旅行業第 1312号

〒500-8703 岐阜市香蘭1-1

tel 058-255-3367 fax 058-255-3368

e-mail: travel@hova-con.co.jp

今月のトピックス☆／名古屋城の新たな城下町 金シャチ横丁3月26日(土)オープン／意外と  
適車中泊

## 金シャチ横丁3月26日(土)オープン!

皆様、3月に入り多少暖かくなってきましたね。いかがお過ごしでしょうか？今回は岐阜からほど近い名古屋のエリアに新たなスポットが誕生するということでご紹介をさせていただきます。

その名も『金シャチ横丁』。場所は名古屋城周辺で商業施設になり2018年3月29日(木)にオープンします。

『金シャチ横丁』は、名古屋城とその周辺の魅力の向上、および発信を目的とした施設で、段階的に進められる整備の第一段階となる事業です。

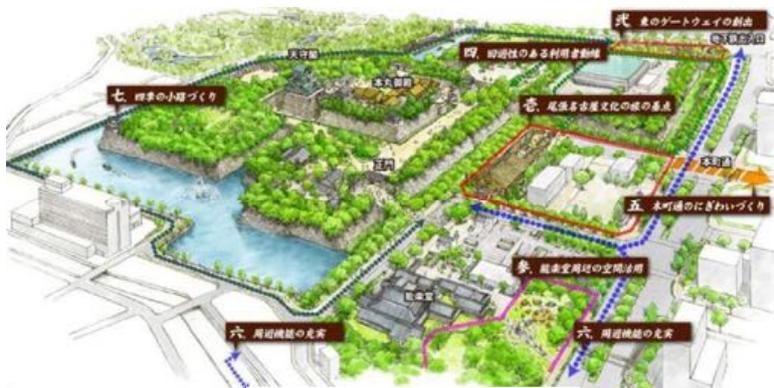
具体的には、名古屋城正門(南側)と東門(地下鉄市役所駅側)の2ヶ所に商業施設を配備し、飲食店のほか、歴史や知識を提供し「名古屋の魅力」を深く伝える文化的な拠点とする指針が示されています。

2027年のリニア中央新幹線開通に向けての観光客の受け皿を強化する目的のほか、飲食店や土産物屋などの店舗を増やすことで、これまで課題であった城周辺の滞在時間を延ばす目的も整備の理由に挙げられています。

さて、そんな金シャチ横丁ですが商業施設区域は2つに分けられており、それぞれ異なるコンセプト

で明確に分けられており、正門側は『駿直ゾーン』東門側は『宗春ゾーン』と名付けられます。

『駿直ゾーン』は、尾張藩初代藩主・徳川義直にちなんで命名。伝統的な純和風の街並みをイメージし、商店の家屋は築城当時にも使われた木曾の材木を活用。名古屋の老舗および食文化を代表する店や名



「金シャチ横丁」の基本構想

古屋土産の店舗で構成されており、昔から続く名古屋の食を提供し、ものづくり産業の発祥となった伝統工芸に触れる機会を与える情報発信の場ともなるほか、イベント会場などに使用される広場も設けられるとのこと。既存の史跡も活かし、歴史的な深みを感じられる空間づくりが行われます。



イメージ図

もう一方の『祭春ゾーン』は、徳川家きつての派手好きで知られる7代藩主・徳川宗春にちなんで命名。義直ゾーンとは差別化し、モダンなデザインを取り入れた建物で構成されております。地下鉄の出口を出てすぐの場所には大木戸が立ち、来城者を異空間へと誘う歴史の道が形成されるとのこと。

これからの名古屋の食文化を引っ張っていく若手経営者による店舗で構成されており、屋台なども立ち並び、城への旅の期待感を煽るような空間づくりが進められます。

2つの商業施設が整備される以外にも、さまざまな長期的視点での取り組みが計画されています。

- ◆芝居小屋をイメージした多目的ホールの建設
- ◆正門から東門までの「駕籠」や「人力車」など昔ながらの乗り物による回遊動線の提供
- ◆本町通りのにぎわいづくり
- ◆名古屋城外周の「四季の小径」づくり
- ◆能楽堂南広場の憩いの空間づくり
- ◆堀川を利用した名古屋城への水上アクセス



イメージ図

本丸御殿の公開、そして天守閣の木造再建も正式決定し、今後名古屋城とその一帯が大きな盛り上がりを見せそうですね。より一層注目です！是非皆様もオープン後、足を運んでみてはいかがでしょうか？

## 意外と快適♪車中泊



皆様、旅行とキャンプは別物だと思いませんか？

近年車中泊を取扱う雑誌、メディアが多く、今回はその車中泊にスポットを当ててみたいと思います。

まず車中泊とは名前の通り、車で寝泊まりすることを指します。駐車場やトイレなどが完備された道の駅をはじめとしたインフラの整備によって、手軽に楽しめるようになりました。車中泊が珍しくなくなってきたのは、数々のメリットがあるからです。

大きくは3点、「時間の制約がない」「経済性が高い」「アウトドア気分を楽しめる」、これが醍醐味です。チェックイン・アウトがなく早朝から行う釣りやハイキングに向いており、場所によっては駐車料金がかからず、早朝にしか見られない景色を撮影したいカメラ好きの方などにもこの車中泊はおすすめです。さらには「プチアウトドア」が楽しめること。キャンプ場で車中泊をする際は、事前にアウトドアグッズが使用できるかどうかの確認が必要ですが、テントなどを持っていなくても手軽にアウトドアライフを楽しむことができます。カセットコンロがあれば簡単な料理やコーヒーを作ることができるので、日常生活を離れてリフレッシュすることもできます。

もちろん注意点もあり、寝る時にエンジンをかけっぱなしにしない、車のシートをフルフラットにできるか、暑さ寒さの対策、防犯対策、近くのお店やガソリンスタンドの把握などありますが念入りに準備すれば快適な車中泊になることは間違いありません♪

車中泊マットや寝袋、車内用カーテン、LEDランタン、折り畳みテーブル、家庭用電化製品が使えるインバーターやクーラーボックスなどなど便利なものはたくさんあるので是非興味のある方は自宅の近くから始めてみてはいかがでしょうか？ YouTubeでも車中泊をテーマにしているユーチューバーさんがたくさんいらっしゃるので検索して参考にしてみてください♪